

十戒(じっかい) DEKALOG デカローグ The Ten Commandments

第一条 ~ 第四条：神に対する愛=人間と神の関係（神に対する私たちのあるべき関係）

第五条 ~ 第十条：人への愛=私たち人間同士の関係

イエス・キリストは、十戒を要約して二つの掟（愛の戒め）にまとめられました。

▶マタイによる福音書 22：37～40

イエスは言われた。「『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』これが最も重要な第一の掟である。

第二も、これと同じように重要である。『隣人を自分のように愛しなさい。』

律法全体と預言者は、この二つの掟に基づいている。」

▶マルコによる福音書 12：29～31

イエスはお答えになった。「第一の掟は、これである。『イスラエルよ、聞け、わたしたちの神である主は、唯一の主である。心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』

第二の掟は、これである。『隣人を自分のように愛しなさい。』この二つにまさる掟はほかにない。」

▶ルカによる福音書 10：27

彼（ある律法の専門家）は答えた。「『心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい』とあります。」

十戒について、聖書（新共同訳、聖書協会共同訳）は、次のように記しています。

出エジプト記 20：1～17 黒文字：新共同訳 青文字：聖書協会共同訳

申命記 5：1～21 緑文字：新共同訳 茶文字：聖書協会共同訳

⑩十戒=DEKALOG:ギリシア語→deka (10) +logos (み言葉)

⑨ローマ・カトリック教会、ルーテル教会は、②の戒めを排除し(→偶像礼拝)、⑩の戒めを二つに分け、「十戒」としている。

01 神はこれらすべての言葉を告げられた。

01 **それから神は、これらすべての言葉を告げられた。**

01 (十戒をシナイ山で神より授かった) モーセは、全イスラエルを呼び集めて言った。イスラエルよ、聞け。今日、わたしは掟と法を語り聞かせる。あなたたちはこれを学び、忠実に守りなさい。

02 我々の神、主は、ホレブ(→シナイ山)で我々(→イスラエルのすべての世代)と契約を結ばれた。

03 主はこの契約を我々の先祖と結ばれたのではなく、今ここに生きている我々(→神に不満を言った人々は荒野の40年の間に死に絶え、今モーセと共にいる人々は新しい世代である)すべてと結ばれた。

04 主は山で、火の中からあなたたちと顔と顔を合わせて語られた。

05 わたしはそのとき、主とあなたたちの間に立って主の言葉を告げた。あなたたちが火を恐れて山に登らなかったからである。主は言われた。

01 さて、モーセはイスラエルのすべての人々を呼び集め、彼らに向かって言った。「聞け、イスラエルよ。私が今日あなたがたの耳に語る掟と法を。これを学び、守り行いなさい。

02 私たちの神、主は、ホレブで私たちと契約を結ばれた。

03 私たちの先祖とではなく、まさに私たちと、今ここで生きている私たちすべてと、主はこの契約を結ばれた。

04 主は、あなたがたと山で、火の中から顔と顔を合わせて語られた。

05 私はその時、主とあなたがたとの間に立ち、あなたがたに主の言葉を告げた。あなたがたが火を前にして恐れ、山に登らなかったからである。主は言われた。

02 「わたしは主、あなたの神、あなたをエジプトの国、奴隸の家から導き出した神である。

02 「私は主、あなたの神、あなたをエジプトの地、奴隸の家から導き出した者である。

06 「わたしは主、あなたの神、あなたをエジプトの国、奴隸の家から導き出した神である。

06 『私は主、あなたの神、あなたをエジプトの地、奴隸の家から導き出した者である。

→序文

03 あなたには、**①**わたしをおいてほかに神があつてはならない。

03 あなたには、**①**私をおいてほかに神々があつてはならない。

07 あなたには、**①**わたしをおいてほかに神があつてはならない。

07 あなたには、**①**私をおいてほかに神々があつてはならない。

→イザヤ書 44 : 6、44 : 8、45 : 5、45 : 21

【偶像崇拜の禁止】

04 あなたは**②**いかなる像も造つてはならない (→申命記 4 : 15~18、27 : 15~26、レビ記 26 : 1)。上は天にあり、下は地にあり、また地の下の水の中にある、いかなるものの形も造つてはならない。

04 あなたは**②**自分のために彫像を造つてはならない。上は天にあるもの、下は地にあるもの、また地の下の水にあるものの、いかなる形も造つてはならない。

08 あなたは**②**いかなる像も造つてはならない。上は天にあり、下は地にあり、また地の下の水の中にある、いかなるものの形も造つてはならない。

08 あなたは**②**自分のために彫像を造つてはならない。上は天にあるもの、下は地にあるもの、また地の下の水にあるものの、いかなる形も造つてはならない。 **⑤カトリック等はこの戒めを排除している。**

05 あなたはそれらに向かってひれ伏したり、それらに仕えたりしてはならない。わたしは主、あなたの神。わたしは熱情の神 (→熱愛する神/ねたむ神 : 口語訳) である。わたしを否む者には、父祖の罪を子孫に三代、四代までも問うが、

05 それにひれ伏し、それに仕えてはならない。私は主、あなたの神、妬む神である。私を憎む者には、父の罪を子に、さらに、三代、四代までも問うが、

09 あなたはそれらに向かってひれ伏したり、それらに仕えたりしてはならない。わたしは主、あなたの神。わたしは熱情の神である。わたしを否む者には、父祖の罪を子孫に三代、四代までも問うが、

09 それにひれ伏し、それに仕えてはならない。私は主、あなたの神、妬む神である。私を憎む者には、父の罪を子に、さらに、三代、四代までも問うが、

06 わたしを愛し、わたしの戒めを守る者には、幾千代にも及ぶ慈しみを与える。

06 私を愛し、その戒めを守る者には、幾千代にわたって慈しみを示す。

10 わたしを愛し、わたしの戒めを守る者には、幾千代にも及ぶ慈しみを与える。

10 私を愛し、その戒めを守る者には、幾千代にわたって慈しみを示す。

07 **③**あなたの神、主の名をみだりに唱えてはならない。みだりにその名を唱える者を主は罰せずにはおかない。

07 あなたは、**③**あなたの神、主の名をみだりに唱えてはならない。主はその名をみだりに唱える者を罰せずにはおかない。

11 **③**あなたの神、主の名をみだりに唱えてはならない。みだりにその名を唱える者を主は罰せずにはおかない。

11 あなたは、**③**あなたの神、主の名をみだりに唱えてはならない。主は、その名をみだりに唱える者を罰せずにはおかない。

→みだりに唱えてはならない : 神の名を使って約束を破る、真実を言うと言つて嘘を言う、呪いの言葉を神の名を引用する、魔術に神の名を使う等、レビ記 19 : 12

08④安息日を心に留め、これを聖別せよ。→心に留め：ザーカル（ヘブライ語）思い起こす、思い出す
08④安息日を覚えて、これを聖別しなさい。

12④安息日を守ってこれを聖別せよ。あなたの神、主が命じられたとおりに。

12④安息日を守ってこれを聖別し、あなたの神、主があなたに命じられたとおりに行いなさい。

→安息日：創造主なる神と贖い主なる神を確認する日、安息日は週の七日目で、神が創造の仕事を完成した日を記念する。創世記2：2～3

09 六日の間働いて、何であれあなたの仕事をし、

09 六日間は働いて、あなたのすべての仕事をしなさい。

13 六日の間働いて、何であれあなたの仕事をし、

13 六日間は働いて、あなたのすべての仕事をしなさい。

10 七日目は、あなたの神、主の安息日であるから、いかなる仕事もしてはならない。あなたも、息子も、娘も、男女の奴隷も、家畜も、あなたの町の門の中に寄留する人々も同様である。

10 しかし、七日目はあなたの神、主の安息日であるから、どのような仕事もしてはならない。あなたも、息子も娘も、男女の奴隷も、家畜も、町の中にいるあなたの寄留者も同様である。

14 七日目は、あなたの神、主の安息日であるから、いかなる仕事もしてはならない。あなたも、息子も、娘も、男女の奴隷も、牛、ろばなどすべての家畜も、あなたの町の門の中に寄留する人々も同様である。そうすれば、あなたの男女の奴隷もあなたと同じように休むことができる。

14 しかし、七日目はあなたの神、主の安息日であるから、どのような仕事もしてはならない。あなたも、息子も娘も、男女の奴隷も、牛やろばなどのすべての家畜も、町の中にいるあなたの寄留者も同様である。そうすれば、男女の奴隷も、あなたと同じように休息できる。

11 六日の間に主は天と地と海とそこにあるすべてのものを造り、七日目に休まれたから、主は安息日を祝福して聖別されたのである。

11 主は六日のうちに、天と地と海と、そこにあるすべてのものを造り、七日目に休息された。それゆえ、主は安息日を祝福して、これを聖別されたのである。

15 あなたはかつてエジプトの国で奴隷であったが、あなたの神、主が力ある御手と御腕を伸ばしてあなたを導き出されたことを思い起こさねばならない。そのために、あなたの神、主は安息日を守るよう命じられたのである。

15 あなたはエジプトの地で奴隷であったが、あなたの神、主が、力強い手と伸ばした腕で、あなたをそこから導き出したことを思い出しなさい。そのため、あなたの神、主は、安息日を守るようあなたに命じられたのである。

12⑤あなたの父母を敬え。そうすればあなたは、あなたの神、主が与えられる土地に長く生きることができる。

12⑤あなたの父と母を敬いなさい。そうすればあなたは、あなたの神、主が与えてくださった土地で長く生きることができる。

16⑤あなたの父母を敬え。あなたの神、主が命じられたとおりに。そうすればあなたは、あなたの神、主が与えられる土地に長く生き、幸いを得る。

16 あなたの神、主が命じられたとおりに、⑤あなたの父と母を敬いなさい。そうすればあなたは、あなたの神、主が与えてくださった土地で長く生き、幸せになることができる。

→子には両親の世話をし、尊敬することが期待された（レビ記19：3、20：9、申命記27：14～26）。この命令には祝福の約束が明記されている。

→マタイ15：4、19：19、マルコ7：10、10：19、ルカ18：20、エフェソ6：2

13⑥殺してはならない。

14⑦姦淫してはならない。

15⑧盗んではならない。

13⑥殺してはならない。

14⑦姦淫してはならない。

15⑧盗んではならない。

17⑥殺してはならない。

18⑦姦淫してはならない。

19⑧盗んではならない。

17⑥殺してはならない。

18⑦姦淫してはならない。

19⑧盗んではならない。

→殺してはならない：正当な理由がなく殺すことを禁じるのであり、どんな理由があろうと命を奪ってはならないということを意味しているのではない。

→盗んではならない：誘拐、人を奴隷に売る等の重罪を意味している。

16⑨隣人に関して偽証（→噂を広める、嘘の証言をする、出エジプト 23 : 1）してはならない。

16⑨隣人について偽りの証言をしてはならない。

20⑨隣人に関して偽証してはならない。

20⑨隣人について偽りの証言をしてはならない。

17⑩隣人の家を欲してはならない。隣人の妻、男女の奴隷、牛、ろばなど隣人のものを一切欲してはならない。」→ねたみや貪欲などの思いと行動を指している。

17⑩隣人の家を欲してはならない。隣人の妻、男女の奴隷、牛とろばなど、隣人のものを一切欲してはならない。」

21⑩あなたの隣人の妻を欲してはならない。隣人の家、畑、男女の奴隷、牛、ろばなど、隣人のものを一切欲しがってはならない。」

21⑩隣人の妻を欲してはならない。隣人の家、畑、男女の奴隷、牛とろばなど、隣人のものを一切食ってはならない。」

⑩カトリック等は、①妻と②隣人のものを欲するなの二つに分けている。

【参考】聖書にある「十戒」

▶モーセの勧告（申命記 4 : 13）

主は契約を告げ示し、あなたたちが行うべきことを命じられた。それが十戒である。主はそれを二枚の石の板に書き記された。

▶再び戒めが授けられる（申命記 10 : 4）

主は、集会の日に、山で火の中からあなたたちに告げられた十戒と全く同じものを板に書き記して、それをわたしに授けられた。

⑩十戒は、行いによる救いを教えたものではありません。それは、神の恵みによってエジプトからの解放を経験したイスラエルの民に、いかに生きるべきかを教えたものです。